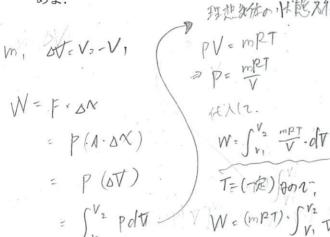


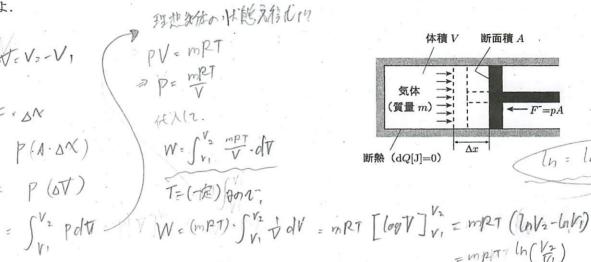


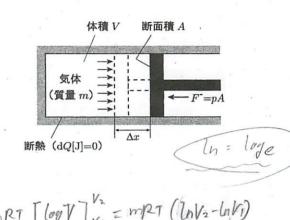
名前:

[問]

(1) 図のように、質量mの理想気体をなめらかに動くピストンでシリンダに閉じ込める、そして、温 度を一定に保ちながら準静的にその体積を V₁ から V₂ まで膨張させるときに得られる仕事 W を求



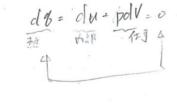


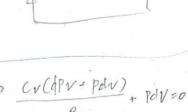


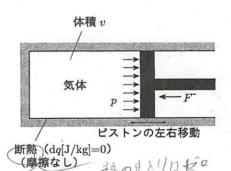
= mp/TT lh(V2)

社のり入りりもっ

(2) 図のようなシリンダ内に閉じ込められた理想気体について、ポアソンの公式 $(pv^{\kappa} = -\mathbb{E}, Tv^{\kappa-1} =$ 一定)を導出せよ.







Cr(dPr-PdV) + R-PdV =0

CrdPV+(Cr+P)PdV=0

2个一小水色大龙

CP: CVIR (R = CP >1)

Cp. Pdv+ CrdPv=0

(Jew Lo cr Par - of PV = D

YPN le dy dip =0 -CP/CV= K

D 2nVk+2nP = (-12) 2n(P.2ド)=(一定) PVK = (-)

PV=P-T19). PT. V. (- 2) T. Vh-1 = (-定)

S du+pdV=0 - CudT+pdT=0 0-1 现此身份的状态为所心 PV=TR =7 T- PR dT= dPV+PdV

(2) 図のようなシザンぞ内に関じ込められた理能素体について、ポアソンの公式 (p. * - * 定, Tiv 一法にそ専出せよ。

Mile (delli-to)

11 個のように、実施がの無視気体をなめらかに観くたメトンでング・グロ母したのと、そして、正正を、定にはこながら準備的にその体験を下があらりまで誘張させるときに得られる仕事で、よう。

第2回 工作ルギー派表工率 小方ス